

地震災害について

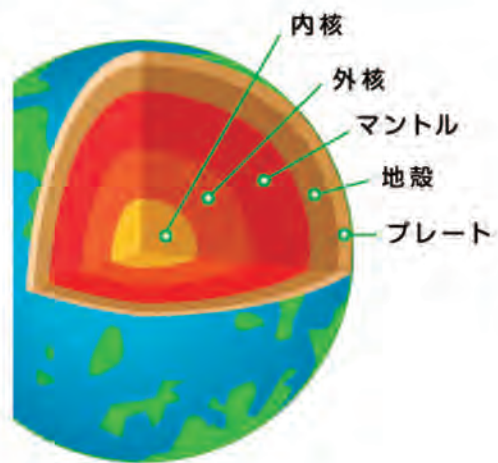
地震のメカニズム

プレートによって起きる地震

プレートとは地球の表面を覆う、厚さ数 10 ~ 200km 程度の岩石でできた層のこと。その層はいくつかのブロックに分割されていて、1年間に数 cm ずつ、ゆっくり移動しています。そして、プレートとプレートの境界上でそれぞれが押し合ったり跳ね上がったり、あるいはプレートの内部でずれを生じることで、地震が発生します。

日本には、このプレートが 4 つもあるため、多くの地震が発生するのです。

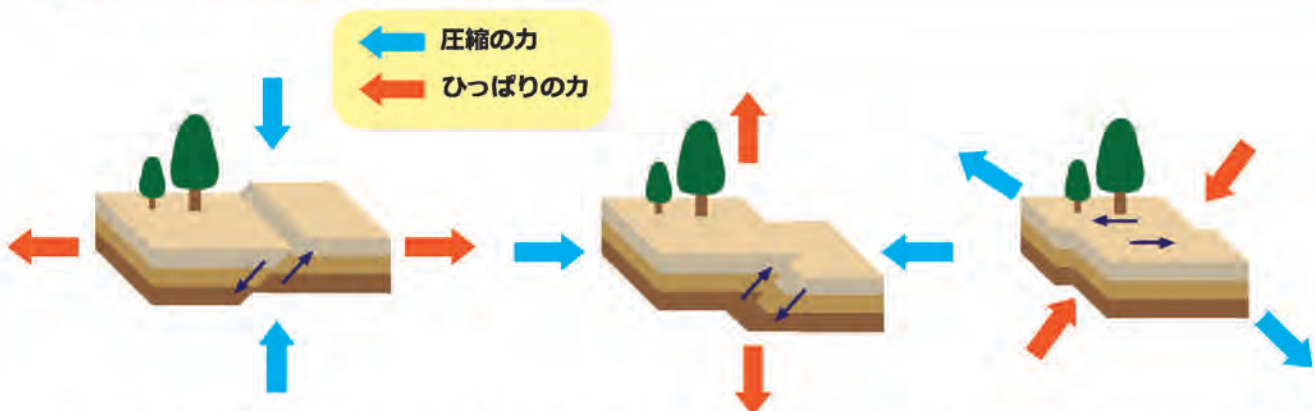
プレートによって起きる地震（海溝型地震）の規模や発生の可能性について詳しくはこちらをご参照ください。



プレートの動き



活断層によって起きる地震



プレート同士が押し合い続けていると、その表面にひびが入り、やがてずれが生じます。このずれを断層といい、今後も活動する可能性が高い断層を活断層と呼びます。

この活断層が上下に動くことで、地震が発生。日本には、この活断層が 2,000 か所くらいあるため、どこで地震が起きてもおかしくない状態にあるのです。